

| 令和8年第2回定例会 |            |              |                |     |
|------------|------------|--------------|----------------|-----|
| 6月9日～6月30日 |            |              |                |     |
|            | 審 議<br>件 数 | 可 決 ・<br>採 択 | 否 決 ・<br>不 採 択 | 継 続 |
| 市長<br>提出議案 | 38         | 38           | 0              | 0   |
| 議員<br>提出議案 | 13         | 10           | 3              | 0   |
| 陳 情        | 3          | 2            | 0              | 1   |

# みたか議会だより

第344号 令和8年(2026年)7月26日  
発行・三鷹市議会 ☎0422(44)0249 〒181-8555 三鷹市野崎一丁目1番1号  
三鷹市議会ホームページ <https://www.gikai.city.mitaka.tokyo.jp/>



災害時のトイレ確保と避難生活の衛生環境向上に向けて導入するトイレカー（イメージ）

## 令和8年度一般会計補正予算など 市長提出議案38件・議員提出議案10件の議案を可決

三鷹市議会は、令和8年第2回定例会を6月9日から6月30日までの22日間の会期で開催しました。定例会初日（6月9日）の冒頭に、市長提出議案「三鷹市印鑑条例の一部を改正する条例」が提案され、即日、可決しました。引き続き、初日、2日目、3日目の本会議（6月9日～11日）では、26人の議員が市政に関する一般質問を行いました（4～7面に一般質問の要旨）。そして、本会議3日目の一般質問終了後、市長から、「三鷹市市税条例の一部を改正する条例の専決処分について」など13件の議案の提案理由について説明が行われました。

4日目の本会議（6月16日）では、市長提出議案5件を可決、1件を承認、7件の議案及び3件の陳情を所管の委員会に付託しました。

5日目の本会議（6月30日）では、委員会の審査報告の後、「令和8年度三鷹市一般会計補正予算（第1号）」などの市長提出議案7件を可決、陳情2件を採択しました。その後、市長提出の追加議案24件に同意するとともに、議員提出議案（意見書・決議）について採決を行い、10件を可決、3件を否決、陳情1件を継続審査として、第2回定例会を閉会しました。

### 政務活動費の実績報告書等を ホームページで公開しています

政務活動費は、議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、議会における会派（所属議員が1人の場合を含む）に対して交付されます。本市議会では、会派の所属議員数に月額2万7千円をかけた金額を交付しています（3面参照）。

政務活動費の交付及び政務活動費を充てることができ、経費の範囲を更に明確にする

実績報告書や領収書等を公開しています。詳しくは市議会ホームページの「議員報酬・議長交際費・政務活動費」のページをご覧ください。

【正副議長在職4年以上】  
伊藤 俊明

| 議 会 日 誌 |     | 令和8年4月～6月                                        |
|---------|-----|--------------------------------------------------|
| 5月      | 11日 | 各派代表者会議                                          |
|         | 15日 | 厚生委員会                                            |
|         | 18日 | まちづくり環境委員会                                       |
|         | 21日 | 文教委員会                                            |
|         | 26日 | 総務委員会                                            |
| 6月      | 4日  | 議会運営委員会、各派代表者会議                                  |
|         | 9日  | 本会議、議会運営委員会                                      |
|         | 10日 | 本会議                                              |
|         | 11日 | 本会議                                              |
|         | 15日 | 議会運営委員会、各派代表者会議                                  |
|         | 16日 | 本会議                                              |
|         | 17日 | 総務委員会                                            |
|         | 18日 | 総務委員会、まちづくり環境委員会                                 |
|         | 19日 | 文教委員会                                            |
|         | 22日 | 厚生委員会                                            |
|         | 23日 | 東京外郭環状道路調査対策特別委員会、調布飛行場安全利用及び国立天文台周辺地域まちづくり特別委員会 |
|         | 24日 | 三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会                           |
|         | 25日 | 議会運営委員会、各派代表者会議                                  |
|         | 30日 | 本会議、総務委員会、文教委員会、厚生委員会、まちづくり環境委員会、議会運営委員会         |

### 表 彰

5月27日、全国市議会議長会から次の議員が表彰されました。

| 本号の主な内容 |                                |
|---------|--------------------------------|
| 2面      | ◇可決した議案                        |
| 3面      | ◇委員会の活動<br>◇令和7年度政務活動費<br>収支実績 |
| 4～7面    | ◇一般質問                          |
| 8面      | ◇第2回定例会審議結果                    |

第2回定例会  
可決した  
議案

市長提出議案

条例

◆三鷹市市税条例の一部を改正する条例の専決処分について

地方税法等の一部を改正する法律等が令和8年4月1日等に施行されることに伴い、三鷹市市税条例の一部を改正する必要が生じましたが、特に緊急を要するため議会を招集する時間的余裕がないことから、4月1日に市長において専決処分を行ったものです。

◆三鷹市東八道路沿道環境誘導地区内における建築制限の緩和等に関する条例

建築基準法第49条及び第50条の規定に基づき、都市計画法第8条第1項第2号に規定する特別用途地区として指定する東八道路沿道環境誘導地区内における建築物の建築制限の緩和等に関し必要な事項を定めるため制定されるものです。

◆三鷹市印鑑条例の一部を改正する条例

特定在留カード又は特定特別永住者証明書を印鑑登録証として利用できるようにするものです。

◆三鷹市市税条例の一部を改正する条例

個人市民税関係について特定配当等の所得の課税方式等の見直し等を行うこと

もに、再生可能エネルギー発電設備に係る固定資産税の課税標準の特例措置の見直し等を行うほか、規定を整備するものです。

◆三鷹市牟礼老人保健施設条例の一部を改正する条例  
施設サービス等の提供を受ける者について負担軽減の対象となる低所得者のうち世帯全員が区市村民税非課税となるものの合計所得金額の下限を引き上げるとともに、居住費及び食費の金額を見直すものです。

補正予算

◆令和8年度三鷹市一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出予算の総額に、それぞれ1億300万5千円を追加し、総額を27億9千84万6千円とするものです。

契約・財産の取得

◆三鷹駅前コミュニティ・センター(三鷹駅前図書館)非常用発電設備及び空調設備等改修工事請負契約の締結について

契約の金額は2億1千450万円、契約の相手方は東京電工・にちでん建設共同企業体で、工期は契約確定日の翌日から令和9年3月12日までです。

◆三鷹市福祉コアかみれん大規模改修工事請負契約の締結について

契約の金額は4億6千83万円、契約の相手方は白石・大創建設共同企業体で、工期は契約確定日の翌日から令和9年3月12日までです。

◆三鷹市高齢者センターけ

やき苑受変電設備及び非常用発電設備改修工事請負契約の締結について

契約の金額は1億6千87万円、契約の相手方は上杉・新栄建設共同企業体で、工期は契約確定日の翌日から令和9年6月30日までです。

◆三鷹駅南口駅前広場A4・B4エスカレーター準撤去リニューアル工事請負契約の締結について

契約の金額は2億4千200万円、契約の相手方は三菱電機ビルソリューションズ株式会社東日本支社で、工期は契約確定日の翌日から令和9年10月29日までです。

◆消防ポンプ自動車の買入れについて

消防力の強化及び環境性能の向上を図るため買入れるもので、買入れ価格は2千33万5千円です。

◆災害対策用トイレカーの買入れについて

災害時におけるトイレの確保を図るため買入れるもので、買入れ価格は3千38万5千円です。

◆保冷剤付き背当てパッドの買入れについて

市立小学校児童の通学時の身体的負担の軽減や熱中症の予防を図るため買入れるもので、買入れ価格は2千16万3千200円です。

人事・その他

◆東京都市公平委員会共同設置規約の変更について

東京都市公平委員会の共同設置団体について、一部の団体において名称が変更されたことに伴い、規約を

変更するものです。

◆人権擁護委員候補者の推薦について

和田 俊彦(新任)

◆農業委員会委員の任命について

石井 辰男(再任)

江田 早苗(再任)

藤沼 良典(再任)

海老澤成行(再任)

高麗 千織(再任)

白鳥 邦彦(再任)

田中 邦明(再任)

田中 雅之(再任)

濱中 龍次(再任)

麻生 浩司(新任)

伊藤 嘉美(新任)

川瀬 昭夫(新任)

栗原 伸広(新任)

高橋 勝彦(新任)

高橋 永久(新任)

高橋 正典(新任)

田辺 陽介(新任)

富沢 武人(新任)

榛澤 章浩(新任)

吉野佐千夫(新任)

◆固定資産評価審査委員会委員の選任について

渡邊 晃男(再任)

市橋 亮(新任)

佐口美穂子(新任)

議員提出議案

意見書・決議(要旨)

◆ドナーミルクの利用拡大を求める意見書

本市議会は、政府に対し、次の事項について強く要望する。(1)医療機関がドナーミルクを必要とする乳児に十分提供できるようドナーミ

ルクを法的に供給するための団体において名称が変更されたことに伴い、規約を

ナーミルクの殺菌処理及びドナーの検査等の支援を行うこと。(3)ドナー登録者数を増やすため産婦健康診査時等での周知機会拡大を進めること。(4)ドナーミルクの重要性及び正しい知識について医療現場及び国民に対し普及啓発を図ること。

◆住宅宿泊事業に対する監督体制の強化と住環境保全を求める意見書

本市議会は、政府に対し、次の事項について強く要望する。(1)住宅宿泊事業者及び仲介事業者に対する監督体制の強化を図ること。特に不適切な運営を行う事業者に対する行政処分を厳格に運用すること。(2)地方自治体が条例による実施期間の制限や独自の規制を柔軟かつ効果的に運用できるよ

う技術的助言及び制度的支援を行うこと。(3)事業者に対し、周辺住民への事前説明の義務化やトラブル発生時の責任者連絡先の明示、対面またはICTを活用した本人確認の徹底を指導すること。(4)無届け、違法民泊を根絶するため、警察や保健所との連携強化を図るとともに、民泊仲介サイト等のデジタルプラットフォームの監視、削除要請の仕組みを強化すること。(5)住環境の保全を最優先に、住宅地における民泊の在り方について、居住者の意向を反映できる仕組みの構築を含めた制度の検証と必要な法的措置を講じること。

◆全てのケアラーに対する包括的な支援と法的枠組みの整備を求める意見書

本市議会は、政府に対し、次の事項について強く求め

る。(1)ヤングケアラーに限らず、全てのケアラーを対象とした包括的な支援の基本理念を明確にすること。(2)ケアラーを支援するための実態把握等について、分野横断的に取り組む法的枠組みを整備すること。(3)地方公共団体が地域の実情に応じた支援を安定的に実施できるよう、必要な財政措置を講じること。(4)ケア

ラー支援に関する国民の理解を深めるための普及啓発を推進すること。

◆住まいの安定と居住支援の抜本的強化を求める意見書

本市議会は、政府に対し、次の事項を強く要望する。(1)低所得者や子育て世帯を対象とした新たな「住宅手当」制度を創設すること。あわせて、既存の家賃補助制度の対象拡大と補助額の引上げを図ること。(2)居住支援法人等の活動を支援し、高齢者や子育て世帯への居住サポート住宅の整備や孤独死への不安を解消するガイドラインの周知を推進すること。(3)IoT技術等を活用した次世代住宅の実用化を推進し、高齢期に備えた相談体制を整備すること。(4)UR賃貸住宅や公営住宅の空き住戸をNPO法人等に定期借家、低い家賃で貸し出す仕組みを全国に広げ、子育て世帯等への家賃減額や所得要件の緩和を行うこと。(5)生活保護の住宅扶助基準額を現行の家賃相場に見合う水準へ引き上げるとともに、柔軟な基準設定を可能とすること。

◆核兵器禁止条約第1回再検討会議へのオブザーバー

参加を求める意見書

本市議会は、政府に対し、核兵器禁止条約第1回再検討会議へオブザーバーとして参加し、核兵器廃絶に向けた国際的議論に積極的に関与することを強く求める。

◆中東情勢に伴うナフサ不足・物価高騰に対する支援を求める意見書

本市議会は、政府に対し、次の事項を求める。(1)物価高騰に対する中小事業者、個人事業主の経営悪化を防ぐため、制度や融資の活用拡大、要件の緩和、返済条件の柔軟化など、経営面に対する支援を行うこと。(2)原材料、資材の供給安定化と価格高騰対策を速やかに講じること。(3)医療物資の値上げ、不足に対応できるよう医療機関に対して補助金等の支援を行うこと。(4)国民全体に対する暮らしの支援の予算を講じること。

◆訪問介護の基本報酬の引上げを求める意見書

本市議会は、政府に対し、次の事項を強く求める。(1)訪問介護の基本報酬を適正な水準に引き上げること。(2)2026年度に実施される期中改定の内容では、訪問介護事業所の経営実態に十分対応したものは言えないことから、第10期介護保険事業計画及び2027年度介護報酬改定において、訪問介護サービスの安定的な提供体制が確保されるよう必要な措置を講じること。

◆子どもの権利教育の充実を求める意見書

本市議会は、政府に対し、次の事項を求める。(1)次期

学習指導要領総則に子どもの権利条約の趣旨を明記すること。(2)各教科、特別活動において子どもの権利を体系的に学ぶ機会を位置づけること。(3)教職課程及び現職研修において子どもの権利条約及び子ども基本法に関する学習機会を確保すること。(4)教職員の負担軽減及び人員配置の充実など、環境整備を進めること。

◆アーバンフォレスト戦略の推進を求める意見書

本市議会は、国会及び政府に対し、次の事項を求める。(1)道路法を改正し、街路樹を道路の基本構成要素として位置づけ、都市環境インフラとして計画的な保全、育成を可能とする制度を整備すること。(2)アーバンフォレスト戦略を国家の気候変動適応政策として位置づけ、樹冠被覆率の全国目標設定及び財政支援制度を創設すること。(3)樹木医等の専門人材育成に加え、自治体職員への専門研修、継続配置を可能とする制度を整備すること。(4)都市樹木管理基準を樹冠被覆率及び植栽基盤確保を基本原則とした内容に改定し、全国共通の標準化を図ること。

◇拙速な国民投票法改正に反対する決議

本市議会は、国会及び政府に対し、国民の民意を酌み尽くし、民意を正確に反映させることを肝要であると考え、国会及び政府における拙速な国民投票法の改正に反対する。

委員会の活動

令和8年4月～6月

総務委員会

5月26日

【行政報告】

▼寄贈物件を活用した「三鷹ヴィレッジ・森のアトリエ」の運営について

▼ラ・カニヤード・フリントリッジ市との国際交流について

▼三鷹市地域防災計画の改定について

▼小学校での出張授業等によるヒヤリハットシステムを活用した交通安全事業について

6月17日、18日

【議案】

▼令和8年度三鷹市一般会計補正予算（第1号）

▼三鷹市福祉コアかみれん大規模改修工事請負契約の締結について

▼三鷹駅南口駅前広場A4・B4エスカレーター準撤去リニューアル工事請負契約の締結について

▼災害対策用トイレカーの買入れについて

Ⅱ以上4件、原案可決

【行政報告】

▼「方針と重点管理事業」（令和8年度）について

Ⅱ企画部、総務部、防災安全部、市民部

▼防災行政無線戸別受信機貸与事業について

▼適正事務管理制度の更なる推進について

▼みたかデジタル商品券事業について

▼令和7年国勢調査に係る人口及び世帯数（速報値）について

ほか1件

文教委員会

5月21日

【行政報告】

▼第42回太宰治賞について

▼大学等進学応援金の支給について

6月19日

【議案】

▼保冷剤付き背当てパッドの買入れについて

Ⅱ原案可決

【行政報告】

▼「方針と重点管理事業」（令和8年度）について

Ⅱスポーツと文化部、教育部

▼令和7年度三鷹市立小・中一貫教育校評価・検証報告について

▼没後20年吉村昭顕彰事業について

6月30日

▼文教委員会審査報告書の確認について

厚生委員会

5月15日

【行政報告】

▼「住協活動等支援法人（仮称）設立の基本的な考え方」について

▼令和7年度三鷹市障がい者等の生活と福祉実態調査について

▼令和7年度三鷹市高齢者の生活と福祉実態調査について

▼三鷹市子どもの権利に関する条例（仮称）（案）に関するパブリックコメント

まちづくり環境委員会

5月18日

【行政報告】

▼三鷹まちづくり総合研究所「2050年ゼロカーボンシティに向けた再生可能エネルギー等の活用に関する研究」の報告書について

▼北野エリアAIデマンド交通実証運行計画（最終案）について

▼三鷹都市計画東八道路沿道環境誘導地区（案）の公告・縦覧結果等について

6月18日

【議案】

▼三鷹市東八道路沿道環境誘導地区内における建築制限の緩和等に関する条例

Ⅱ原案可決

【陳情】

▼「中東情勢に伴う石油関連製品の価格高騰・不足等に対する対応」を求めることについて

Ⅱ採択

【行政報告】

▼「方針と重点管理事業」（令和8年度）について

Ⅱ生活環境部、都市整備部、都市再生部

▼ごみ減量・資源化の取組について

▼下水道管路の全国特別重点調査結果に対する取組について

6月30日

▼まちづくり環境委員会審査報告書の確認について

東京外郭環状道路調査対策特別委員会

6月23日

【行政報告】

▼外環事業に係る取組み状況について

調布飛行場安全利用及び国关文台周辺地域まちづくり特別委員会

6月23日

【行政報告】

▼令和8年度調布飛行場諸課題検討協議会（第1回）開催結果概要について

▼「方針と重点管理事業」（令和8年度）について

Ⅱ都市再生部

三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会

6月24日

【行政報告】

▼「方針と重点管理事業」（令和8年度）について

Ⅱ都市再生部

▼三鷹駅前地区のまちづくりに係る推進状況について

| 令和7年度政務活動費収支実績  |          |                   |                   |                   |                   |                    |
|-----------------|----------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|--------------------|
| (単位:円)          |          |                   |                   |                   |                   |                    |
| 会派の名称(人数)       |          | 自民クラブ<br>(7人)     | 公明党<br>(4人)       | 立憲民主緑風会<br>(4人)   | 日本共産党<br>(4人)     | れいわ・市民自治の会<br>(2人) |
| 収入              | 1 政務活動費  | 2,268,000         | 1,296,000         | 1,296,000         | 1,296,000         | 648,000            |
|                 | 2 その他の収入 |                   |                   |                   |                   |                    |
|                 | 計        | 2,268,000         | 1,296,000         | 1,296,000         | 1,296,000         | 648,000            |
| 支出              | 1 研究研修費  | 2,200             | 41,880            |                   | 11,552            | 12,000             |
|                 | 2 調査旅費   | 1,357,086         | 152,880           | 140,640           | 234,878           |                    |
|                 | 3 資料作成費  |                   |                   |                   |                   |                    |
|                 | 4 資料購入費  | 173,470           | 124,540           | 27,170            | 9,600             | 4,840              |
|                 | 5 広報費    | 488,140           |                   | 878,240           | 18,400            | 603,360            |
|                 | 6 広聴費    |                   |                   |                   |                   |                    |
|                 | 7 事務費    | 130,738           | 60,169            | 95,050            | 127,324           | 28,223             |
|                 | 計        | 2,151,634         | 379,469           | 1,141,100         | 401,754           | 648,423            |
| 収支差額<br>(収入－支出) |          | 116,366<br>(市に返還) | 916,531<br>(市に返還) | 154,900<br>(市に返還) | 894,246<br>(市に返還) | △ 423<br>(会派負担)    |

| 会派の名称(人数)       |          | 都民ファーストの会<br>(2人) | 無所属<br>(1人) | つなぐ三鷹の会<br>(1人)   | 日本維新の会<br>(1人)    | 参政党<br>(1人)       |
|-----------------|----------|-------------------|-------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 収入              | 1 政務活動費  | 648,000           | 0           | 324,000           | 324,000           | 324,000           |
|                 | 2 その他の収入 |                   |             |                   |                   |                   |
|                 | 計        | 648,000           | 0           | 324,000           | 324,000           | 324,000           |
| 支出              | 1 研究研修費  | 2,200             |             | 2,352             | 62,360            |                   |
|                 | 2 調査旅費   |                   |             |                   |                   | 30,680            |
|                 | 3 資料作成費  |                   |             |                   |                   |                   |
|                 | 4 資料購入費  |                   |             | 2,970             | 210               | 5,962             |
|                 | 5 広報費    |                   |             |                   |                   |                   |
|                 | 6 広聴費    |                   |             |                   |                   |                   |
|                 | 7 事務費    | 35,420            |             | 330               | 12,540            | 24,330            |
|                 | 計        | 37,620            |             | 5,652             | 75,110            | 60,972            |
| 収支差額<br>(収入－支出) |          | 610,380<br>(市に返還) | 0           | 318,348<br>(市に返還) | 248,890<br>(市に返還) | 263,028<br>(市に返還) |

※ 会派の名称及び所属議員の人数は令和8年3月1日現在

※ 収支差額について、残額は市に返還し、支出超過分は会派が負担しています。

※ 収支実績の詳細は、市議会ホームページ等でご覧になれます。

# 一般質問

6月9日、10日、11日の本会議で、26人の議員が市政全般について一般質問を行いました。要旨は次のとおりです。また、各議員タイトル欄のQRコードから録画中継をご覧いただけます。



自民クラブ  
加藤こうじ 議員



## 海外の姉妹都市締結に向けた進捗は

**答** 今後具体的な内容を協議し平和事業の一環として国際交流を深めたい

**議員** 本市はアメリカのラ・カニャーダ・フリントリッジ市からの交流提案を受けて姉妹都市締結を検討している。現在の姉妹都市である矢吹町やたつの市との、これまでの連携と今後の関係性について所見を伺う。

**市長** 本市が提携先として選ばれた理由を伺う。

**市長** 相手市の選挙経過は市とは文化的つながりを基に交流を重ねてきた。引き続き、顔の見える関係を継続し相互の発展に資する交流を続けていきたい。



無所属  
半田 伸明 議員



## 高齢者全般の生活支援策を考えよ

**答** 物価の動向等を注視し支援策の効果や課題を検証しながら検討していく

**議員** 後期高齢者医療保険料は本年度に2年ごとの改定が行われるが、本年度から新たに子ども・子育て支

が足りない。つまり、高齢者世帯では、年金の実質目減り、社会保険料負担増、生活必需品の値上がりが同時進行していることになる。デジタル商品券事業は、高齢者支援の観点からすると、支援制度にアクセスできる人だけが恩恵を受けるという格差を生んでいる。別途、高齢者全般の生活支援策を考えるべきである。所見を伺う。

**市長** 高齢者世帯を取り巻く生活環境は厳しさを増しており、特に公的年金につ



公明党  
大倉あき子 議員



## 若者を孤立させない支援の強化を

**答** 若者の悩みやニーズを把握しそれらを踏まえた施策を検討したい

**議員** 民法改正により離婚前後の支援に関し、最善の利益の確保や子どもとの意見表明権を保障するための自治体役割をどう考えるか。

**子ども政策部長** 養育費の確保や親子交流の取り決めが重要だ。関係機関との連携を図るとともに、子ども一人一人の思いや状況に寄り添った支援に努める。

**議員** 児童青少年課が子ども・若者政策課へ改称した。支援が届きにくかった義務教育終了後の若者世代への支援にどう取り組むか。

**市長** 若者の悩みやニーズを把握し、これらを踏まえた施策を検討したい。

**議員** 三鷹幼稚園跡地の活用において、若者の孤立を防ぎ、継続的な関わりを生み出す居場所機能をどのように構築していくのか。

いては物価上昇に十分に追いつかない状況も見られ、実質的な購買力が低下しているとの指摘もある。年金収入を主たる財源とする世帯においては、生活必需品の値上がりや社会保険料負担の増加が重なり、家計への影響は小さくないものと考えている。現在実施しているデジタル商品券事業では、高齢者の申し込みが増加しており、高齢者の生活支援につながっていると考える。引き続き必要な支援について検討していく。



立憲民主緑風会  
おばた和仁 議員



## 卒業後も見据えた高校進学支援を

**答** 母校とのつながりを大切にしながら学校でできる支援を考えていく

**議員** 新都市再生ビジョン策定時の公共建築物更新費用を、建設費等が上昇した現在の物価で再計算した場合の費用を伺う。

**市長** 現時点での見込みは示せないが、本年度の改定時に社会情勢を踏まえた事業費推計を示したい。

**議員** 新都市再生ビジョンの見直しに当たり、道路や下水道などの都市インフラを含む財政負担の把握と市民への周知について伺う。

**市長** 橋や下水道の修繕等に係る費用は各個別計画で把握している。計画の改定により将来事業費が変動した際は、広く周知したい。

**議員** 私の計算では小学校



れいわ・市民自治の会  
野村 羊子 議員



## 市庁舎の駅前への移転を提案する

**答** 地価の価格差が著しく市庁舎等の駅前移転は困難だ

**議員** 事業活動で消費するエネルギーを100%再生可能エネルギーで調達することを目指す三鷹版RE100に向けて、市民や事業者の理解を促進すべきだ。

**生活環境部調整担当部長** 再生可能エネルギー導入に伴うコスト負担等の課題があるが、脱炭素化施策につ



日本共産党  
紫野あすか 議員



## 市民の暮らしを助ける物価高騰対策を

**答** 限られた財源の中で何が必要か慎重に見極めながら臨んでいきたい

**議員** 昨今の物価高騰による倒産件数が増えている。市内中小事業者への無利子・無担保の緊急融資や助成金を検討すべきではないか。また、市民の暮らし全体に関する物価高騰対策をどのように考えているか。

**第二副市長** 物価高騰に関する声は受けている。限られた財源の中で何をすべきか慎重に見極めながら、今後の検討課題としたい。

**議員** 買わなければ使えないというデジタル商品券事業は市民の立場に立っていない。市民全員への紙商品券の配付など直接的な支援を検討すべきではないか。

**市長** 物価高騰対策は財源



立憲民主緑風会  
高谷真一郎 議員



## 一人一人が尊重される自治体運営を

**答** パートナリーシップを重視して協働のまちづくりを進めたい

**議員** 相手を否定せず多様な性を前向きに受け止める文

マシンの大ギアに亀裂が入るトラブルが発生した。事業者へ全マシンの稼働停止と点検を求めるべきだ。

**都市再生部長** 大ギアを含む駆動部点検等を行っている。停止は求めないが、引き続き安全施工と今後の対策の適切な公表を求めていく。

と関われるよう、関係性の質の向上を理念として政策に反映できないか。

**市長** 関係性の質という考え方は新たな視点として受け止める。パートナーシップを重視した開かれた意見集約が市民自治の新たな展開につながることを考える。

**議員** 不登校や若者の生きづらさの背景には居場所の喪失がある。地域の公共施設をサードプレイスとして支援に活用できないか。

**子ども政策部長** 子どもや若者の声を聞き、それぞれに応じた居場所を選択できる仕組みをつくりたい。

**議員** 不登校対策には心理的安全性の確保が重要だ。自己肯定感や他者理解を育む学校風土づくりの推進について所見を伺う。

**教育長** 児童・生徒が安心



多世代交流センターは子どもや若者の居場所となっている



公明党  
粕谷 稔 議員



### 広域連携による火葬場建設等の検討を

**答** 将来の需要動向等を踏まえ、関係自治体との連携の中で調査研究する

**議員** ナフサ不足による市指定ごみ袋の在庫への影響と今後の供給見通し、ごみ袋の流通が滞った場合のごみ収集方法について伺う。

**市長** 事業者から約1年分の供給が可能との報告を受けた。不測の事態に備え、ごみ袋の原料変更などについて事業者やふじみ衛生組合と意見交換している。

**議員** 多死社会と火葬場不足の実態について、市はどのように認識しているか。

**市長** 多死社会の到来は注視すべき課題だ。市独自の

みと課題を伺う。

**生活環境部調整担当部長** 都の補助金を活用し、従事者へ冷感インナーシャツや品目の支援を行いたい。



公明党  
佐々木かずよ 議員



### 女性特有のがん検診の受診率向上を

**答** 効果的な受診勧奨の検討を進めるとともに検診の重要性を周知啓発する

**議員** 乳がんは早期発見で9割超の完治が見込める。検診受診率向上の取り組みと更なる強化策を伺う。

**健康福祉部調整担当部長** 40歳の人に無料検診の受診票を送付するほか、昨年度からは前回受診者にも受診票を送付している。今後も検診の重要性を周知啓発するとともに効果的な勧奨方法を検討したい。

**議員** 都は女性特有のがん検診受診者に健康関連グッズ等の提供を始める。市でもこの事業を周知し、受診率向上に取り組むべきだ。



立憲民主緑風会  
谷口 敏也 議員



### 子ども・子育て施策の推進を最優先に

**答** 施策の優先順位は非常に高く引き続き支援の充実に取り組む

**議員** 子ども・子育て支援策は家庭の所得に関わらず等しくあるべきだ。施策の中でも子ども施策を最優先とする考えがあるか。

**市長** 災害時や非常時でない平常時では、子ども・子育て施策の優先順位は非常に

点で望ましいものだ。都の補助要綱が示されておらず、教育委員会とも情報共有しつつ進めたい。

**議員** 学童保育所の空き時間を活用することで、就学前児童と保護者が利用できる居場所づくりが可能と考える。所見を伺う。

**市長** 学校3部制との関連も踏まえ、地域の子ども達に幅広く活用される施設と



参政党  
蛭澤 征剛 議員



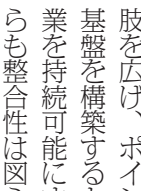
### ポイント交換と目的の整合性を問う

**答** 交換機能と事業目的の地域コミュニティ活性化との整合は図られている

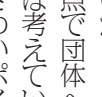
**議員** みたか地域ポイントは市民同士で交換できるが原資は税金だ。指定店舗で使える金銭的価値があり、

**企画部長** 交換のみでは使途が限定されるため、地域通貨として店舗での決済機能を導入した。利用の選択肢を広げ、ポイント循環の基盤を構築するとともに事業を持続可能にする観点からも整合性は図られていると考える。

**議員** 市民同士の私的なやり取りであるお礼というものを、税金を原資としたポイント



自民クラブ  
吉野けんさく 議員



### 包括的な高齢者支援体制の構築を

**答** 関係機関や事業者等と連携し適切な対応を検討していく



自民クラブ  
吉野けんさく 議員



**議員** 近年、火葬料や葬儀費用が上昇している。市民負担軽減のため、市営の火葬場の整備や広域連携の検討について、所見を伺う。

**健康福祉部長** 民営施設活用を基本とし、多摩地域全体での需給のバランスなどを踏まえ、安定的な火葬体制の確保を検討していく。

**議員** 市民葬儀制度における市民の経済的負担を更に軽減するための施策の検討について伺う。

**市長** 現時点で更なる軽減は考えていないが、将来的な費用の上昇などを勘案し、今後議論していく。

**議員** 国の身寄りのない高齢者等支援事業と連携し、葬儀や死後の各種手続きの希望を生前に把握し、市の死後事務に活かすことが必要だ。所見を伺う。

**健康福祉部長** エンディングノートに死後対応に関する



日本維新の会  
中泉きよし 議員



### 不登校出現率激減は教育の成果なのか

**答** 不登校の要因は多様で、特定の施策と結びつけることは適切ではない

**議員** 平成18年以降に不登校出現率の大幅な減少があったのは、教育委員会が発信してきた教育の成果などではなく、区分計上の仕方

**議員** 長期欠席率は都平均と同じく高水準にもかかわらず不登校出現率のみ大幅に減少していた。都平均との差異は把握していたか。

**教育長** 把握していたと思



っている。

**議員** 長期欠席率は都平均と同じく高水準であることと把握しながらも、不登校出現率の大幅な減少のみ発信し続けたということか。

**教育長** 区分計上は妥当な判断基準に基づくものと認識している。数の差異ではなく、不登校の子どもたちへの必要な支援を考えて対応してきたところだ。



日本共産党  
栗原けんじ 議員



### 北野デマンド交通は乗降地点の拡充を

**答** 実証運行の中で地域や利用者等との意見交換を進め対応を検討していく

**議員** 北野エリアAーデマンド交通実証運行に当たっては、北野同様に交通不便地域である牟礼二丁目をエリアに追加すべきだ。

**市長** 北野エリアの実証運行を総括する中で、コミュニティバスの代替となるのかを確認しながら、次の対応を検討していく。

**議員** 利便性向上のため、スーパーに近接する乗降ポイントの拡充が必要と考える。所見を伺う。

**都市整備部長** 現状の調査方法では把握が困難なため、都や近隣区市町村の動向を踏まえながら調査実施を検討し、新たな目標値の設定や樹冠被覆率向上に向けた取り組みを研究していく。

**議員** 樹冠被覆率の調査、目標値の設定、樹冠被覆率を向上させるための取り組みを実施する必要があると考えるが、所見を伺う。

**都市整備部長** 現状の調査方法では把握が困難なため、都や近隣区市町村の動向を踏まえながら調査実施を検討し、新たな目標値の設定や樹冠被覆率向上に向けた取り組みを研究していく。

**議員** 都市緑化の指標である。所見を伺う。

**都市再生部長** 買い物や通院関連施設への乗降ポイント設置は重要だ。実証運行の中で地域や利用者の意見を踏まえ検討していく。



自民クラブ  
池田 有也 議員



### 新病院計画の推進等で医療体制確保を

**答** 基礎自治体として安定的な医療確保に向け支援の在り方を検討していく

**議員** 地域医療体制確保のため、北多摩南部医療圏の自治体間で連携し、国や都に病床数の維持・確保への支援を働きかけるべきだ。

**市長** 市長会等を通じて国

に向けて、基礎自治体としての支援の在り方を検討すべきだ。

**健康福祉部調整担当部長** 市の方針に基づいた高度急性期病院への支援等を行ってきた。今後は医師会等と意見交換しながら、持続可能な医療の確保に向けた支援を検討していく。

**議員** 中東情勢による医薬品等の供給不安が医療事業者に与える影響と、市としての支援の検討を伺う。

**市長** 経営や医療の提供体制等に影響が及ぶ懸念がある。国等に支援の充実等を求めながら、市ができる支援の検討を進める。

**議員** 井口グラウンド南側の新病院計画等の遅れを懸念する声がある。医療提供体制が途切れることのないよう強く推進して欲しい。

**市長** 国や都と役割分担しながら、市民の生命と安全を守るため市として必要ない対応を行っていく。



日本共産党  
大城 美幸 議員



### 不安に応える終活相談窓口の開設を

**答** 相談は多分野にわたるため今後の相談体制の在り方を検討したい

**議員** 身寄りのない高齢者等の医療や財産管理など、生前の不安に応える窓口として終活相談窓口の開設をすべきだ。おくやみ窓口を拡充し、終活支援も加えることはできないか。

**市長** おくやみ窓口は遺族の負担軽減が目的だ。一方で生前の不安への対応も重要であり、高齢者などでも相談センター等で対応している。今後の相談体制の在り方は検討したい。

**議員** エンディングノートは、介護や葬儀など本人の希望を記載でき、家族等にも重要なものだ。他自治体のようにノートを活用し、終活関連情報を生前に登録する制度の創設を求める。

**健康福祉部長** 本人の意思が引き継がれる仕組みは重要だが、登録情報の範囲など制度上の課題もあり、先進事例を研究していく。



様々な相談や支援を行う高齢者なんでも相談センター（地域包括支援センター）



都民ファーストの会  
山田さとみ 議員



### 中高生の居場所の更なる創出を

**答** 三鷹幼稚園跡地の施設の活用も含め子どもの声を聞いて検討していく

**議員** 一人一人を大切にす学校風土と、心理的安全性を醸成するための更なる取り組みについて伺う。

**教育長** 自分の考えを表現できる関係づくりを重視するとともに、校内支援教室を全小・中学校で開室するなど子どもが安心できる居場所の創出に努めていく。

**議員** 不登校の子どものため中学校2校に校内支援教室支援員を配置したことは歓迎するが、未配置校では教員が空き時間等に対応していると聞く。早期に市内全中学校へ配置すべきだ。

**教育長** 生徒にとって利用しやすい居場所の充実を図るため、支援員の配置拡充

**議員** 身寄りのない高齢者支援として、社会福祉協議会が、あんしんみたか支援事業を行っている。利用のしやすい向上のため預託金の引き下げや親族不在の要件緩和を図れないか。

**健康福祉部長** 当該要件等の緩和は一定の意義があるが、社協の独自事業のため事業の持続性やリスク管理の点から慎重な検討も必要だ。国の動向も踏まえ社協と議論していく。



公明党  
赤松 大一 議員



### ふるさと納税で部活動用具の確保を

**答** 部活動の適正な地域化の一助となる先進事例の研究を進めていく

**議員** 学校が管理する部活動用具の不具合は、けがや事故につながる。安全点検の実施頻度について伺う。

**教育部長** 生徒・教職員が日常的に状態を把握しており、球技で用いるゴールなど安全性に特に配慮を要する設備は、点検基準に基づき年2回点検している。

**議員** 部活動用具の費用は十数万円に及ぶ場合もあり

の検討を進めていきたい。

**議員** 中高生が放課後や休日に過ごせる居場所が不足している。市として、中高生が安心して過ごせる居場所づくりを推進すべきだ。

**市長** 開設予定の三鷹幼稚園跡地の施設には遊び・学習・相談の場の設置を検討していきたい。

**議員** 中高生の居場所として、コミュニティ・センターを活用できないか。

**生活環境部長** これまでも中高生の自由な居場所として役割を果たしてきた。今後も住民協議会と連携し、更なる活用を検討したい。

ると考える。所見を伺う。

**教育部長** 安全性や管理体制など検討すべき課題もあるが、費用負担の軽減と資源活用の観点から有効な取り組みと認識している。

**議員** 調布市のふるさと納税を活用した楽器寄附制度



立憲民主緑風会  
岩見 大三 議員



### 主権者教育で社会参画する力の育成を

**答** 児童・生徒が課題を自分事と捉え主体的に考える機会を充実させる

**議員** 主権者教育により社会課題等を議論する土壌をつくるのが重要だ。市の取り組みと展望を伺う。

**教育長** 政治の仕組み等の理解を図るとともに、児童会・生徒会活動等で意思決定の経験を積んでいる。今後も主体的に社会参画する力の育成を推進していく。

**議員** 模擬投票や現実的な政治的事象をテーマにした意見交換などの取り組みと今後の方向性を伺う。

**教育長** 選挙管理委員会と連携し模擬的な選挙活動等を実施してきた。今後も児童・生徒が主体的に考える機会を充実させたい。

**議員** 期日前投票が増加傾向

を例に、市民や企業の協力による用具確保の仕組みづくりについて所見を伺う。

**市長** 道具に限らず寄附を幅広く受け入れることは部活動の地域化に資するものと考ええる。他市の事例を研究していきたい。



日本共産党  
前田 まい 議員



### 特別支援学校の仮設校舎計画の再考を

**答** 都が対応している事業であり市として状況を注視したい

**議員** 都立調布特別支援学校改築に伴う稲城市の仮設校舎への通学は、子どもと保護者に負担を与え、市内

の放課後デイサービス事業者にも影響を及ぼす。都に計画再考を求めるべきだ。

**市長** 都が通学負担軽減の



新川暫定広場での樹木点検の様子

議員 危険と判断された樹木を伐採するに当たり、実  
議員 危険と判断された樹木を伐採するに当たり、実  
議員 危険と判断された樹木を伐採するに当たり、実

議員 都市部で倒木事故が多発している中、市内公共施設における倒木リスクの現状と対策について伺う。  
市長 高齢化した樹木は倒木のリスクがあり、巡回パトロールによる点検や、幹の負担を軽減するため枝を剪定するなど、適正な維持管理に努めている。  
議員 危険と判断された樹木を伐採するに当たり、実  
議員 危険と判断された樹木を伐採するに当たり、実

**市内公共施設の倒木対策を問う**

点検の実施と幹の負担を軽くする  
工夫で適正な維持管理に努めている

自民クラブ  
土屋けんいち 議員

対応も含め保護者や事業者に説明を行っており、状況を注視したい。  
議員 近隣自治体と連携しながら、今後、特別支援学校増設も要求すべきだ。  
市長 広域的に連携して都に要望を行う段階ではないと認識している。  
議員 物価や労務単価の上昇が続いている。新都市再生ビジョンの優先プロジェクトそのものを見直し、道路や下水道管路の改修等を優先して進めるべきだ。  
都市再生部長 実現可能なプランへと見直す必要がある。道路等の改善も含め、最適な方法で防災・減災のまちづくりを進める。  
議員 天文台周辺のまちづくりで掲げる地域課題の解消は学校を統廃合せずとも可能だ。計画は撤回すべきだ。  
第三副市長 天文台の森の保護、防災性の向上、魅力ある教育の展開などの効果が期待できるため、引き続き事業を検討していく。  
〈その他の質問〉三鷹市手話通訳者の報酬について

ホームページで抜き取りや処分方法等を周知している。適時適切な周知に努める。  
つなぐ三鷹の会  
成田ちひろ 議員

**家庭負担の少ない中学校標準服検討を**

各校の運用等を把握しつつ負担に配慮した標準服の在り方を研究する

自民クラブ  
太田みつこ 議員

議員 市内中学校の標準服は学校間で価格差がある。現状の認識と家庭負担の軽減に向けた考えを伺う。  
教育長 服の仕様等の違いから生じる価格差と家庭への負担を課題として認識している。各校の運用状況を把握しつつ家庭への配慮の観点を大切にしたい。  
議員 PTAなどが自主的に標準服のリユース活動を行っているが、学校間で取り扱い件数に差がある。希望者とのマッチングなど市ができる活動支援を伺う。  
教育部長 各校における取り組みは意義あるものと考ええる。各校と連携し必要となる人に届くよう情報提供等の連携研究したい。  
〈その他の質問〉海外都市との姉妹都市提携の進め方について

**子どもが目指す部活動改革の将来像は**

中学生の放課後における活動の選択肢を多様で豊かにしていく

自民クラブ  
石井れいこ 議員

議員 本市では学校部活動、地域クラブ型部活動、地域合同部活動の形態を組み合わせてながら部活動改革を進めてきた。その成果等を伺う。  
教育長 部活動指導員等の活用による活動の継続、地域が主体となった活動の場づくり、単独では実施困難な競技の他校との連携による実現などをそれぞれの成果として評価している。  
議員 子どものスポーツ・文化芸術活動の機会確保のため、地域で支える仕組みが重要だ。部活動の地域展開に係る課題認識を伺う。  
教育長 指導者の確保や活動場所の調整等の課題がある。子どもへのニーズを踏まえた検討が必要であり、地域クラブ活動の運営を担う組織設立を検討している。  
議員 平日の部活動でも外部指導員の配置を進めるべきだ。所見を伺う。  
教育長 平日は部活動指導員を活用しているが、多様な地域人材が関われる仕組みを引き続き研究する。  
議員 今後の部活動は学校部活動を基本に地域連携していくのか、それとも地域クラブ活動へ移行していくのか、ビジョンを伺う。  
教育部長 二者択一ではなく、活動の選択肢を多様にする観点で関連部署と連携し取り組みを進めていく。

**将来を見据え牟礼東地区の道路対策を**

地域住民との意見交換の場を設け  
広域的視点で調整・検討を進める

自民クラブ  
吉田まさとし 議員

議員 東八道路が放射第5号線と接続後、牟礼東地区の生活道路への車両流入が続いている。交差点の構造上の問題や抜け道利用などが原因と認識するが、課題解消への取り組みを伺う。  
都市整備部長 都は昨年度から東八道路のUターン路整備に着手しており、その効果を注視したいと考える。市としても注意喚起の看板設置など流入抑制対策を行ってきたところだ。  
議員 牟礼地区生活道路緊急対策方針には、将来を見据えたまちづくりの実施について記載されているが、現状の取り組みを伺う。  
市長 広域的な視点での調

**学区再編で児童の良好な学習環境を**

児童数等の推移を注視し  
慎重に検討していく

都民ファーストの会  
原 めぐみ 議員

議員 第一小は教室数が逼迫し、学習環境やPTA活動等に影響がある。近隣校とのバランスも踏まえた学区再編を検討すべきだ。  
教育調整担当部長 学区再編は、児童・生徒、保護者の生活に大きな影響を及ぼすため慎重な検討が必要だ。児童数等の推移を注視していきたい。  
議員 中学校では徒歩通学が原則だが、長時間の徒歩通学は熱中症のリスクがある。自転車通学の許可など柔軟な運用をすべきだ。  
教育調整担当部長 通学環境と事故リスクを総合的に勘案すると、徒歩通学が最も安全性が高く、自転車通学の許可は困難だ。  
議員 昨年度から部活動指導員

※QRコードは株式会社アンソウウェブの登録商標です。

## 令和8年第2回定例会審議結果

[illegible]

※ 会派名の略称は次のとおり

れいわ・市民自治の会

**都ファ** 都民ファーストの会

**無** 無所屬

つ つなぐ三鷹の会

〈三鷹市議会議員 条例定数28人 現員数27人〉

※ 議員名の下括弧は党派名。略称は次のとおり

(自)自由民主党 (公)公明党 (立)

※ 議決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり

☐ 可決

☐ 否 否決

承 承言

同 同

採

☐ 択
 ☒ 繼
 ☐ 繼

## 审查

※ 議員氏名欄の意味はそれぞれ次のとおり

 贊成

☐ 反对

退 退



論あり

100

※ 討論の様子については、市議会ホームページ（1面題字下参照）の市議会中継（録画中継）でご覧になれます。

## 《令和8年第3回定例会の予定》

|          |                       |          |                                                     |
|----------|-----------------------|----------|-----------------------------------------------------|
| 8月31日(月) | 本会議(一般質問)             | 9月14日(月) | 決算審査特別委員会                                           |
|          | ※第1回請願・陳情締め切り(午後5時まで) | 15日(火)   | 決算審査特別委員会                                           |
|          |                       | 16日(水)   | 決算審査特別委員会                                           |
| 9月1日(火)  | 本会議(一般質問)             | 17日(木)   | 決算審査特別委員会                                           |
| 2日(水)    | 本会議(一般質問、議案上程)        | 18日(金)   | 東京外郭環状道路調査対策特別委員会<br>調布飛行場安全利用及び国立天文台周辺地域まちづくり特別委員会 |
| 7日(月)    | 本会議(議案・請願等審議、決算代表質疑)  |          |                                                     |
| 8日(火)    | 常任委員会                 |          |                                                     |
| 9日(水)    | 常任委員会                 | 24日(木)   | 三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会<br>※第2回請願・陳情締め切り(正午まで)       |
| 10日(木)   | 常任委員会                 |          |                                                     |
| 11日(金)   | 常任委員会                 |          |                                                     |
|          |                       | 30日(水)   | 本会議(決算審査特別委員会審査報告、議案等審議)                            |

※ 上記日程は変更になる場合があります。なお、本会議の開議時間は、通常午前9時30分を予定しています。

※ 請願・陳情は、本庁舎3階の議会事務局で受け付けています（オンラインも可）。なお、提出を希望される場合は、あらかじめ会派または議員にご相談をいただくようお願いいたします。

「みたか議会だより」は三鷹市シルバー人材センター会員がお届けしています。⇒シルバー人材センター ☎ 0422(48)6721

「みだか議會だより」に関するお問い合わせは、議事事務局までご連絡ください。

三鷹市議事事務局

電話 0422(44)0249  
FAX 0422(45)1031

「みたか議会だより」に関するお問い合わせは、議会事務局まで